

直滑降ストリーム特別企画「県議と知事の紅茶懇談」は、群馬県議会議員をお招きし、親しみやすく身近なテーマでお話をするシリーズです。

それぞれの県議の人柄や趣味の話など、幅広く話をしています。議会でのやりとりだけではなかなか見えない部分も、お伝えできると考えています。

第2回目のゲストは、自民党の亀山貴史県議です。番組では、好きなスポーツや趣味のミニカー収集などについて、お話を伺いました。亀山県議の、爽やかなで実直なお人柄や、地元である桐生市のさらなる発展を目指す熱い思いが伝わる内容となっています。



第2回 亀山 貴史 県議（自由民主党）

山本一太群馬県知事（以下、知事）
群馬県知事の山本一太です。直滑降ストリーム「県議と知事の紅茶懇談」2回目のゲストは、亀山貴史県議です。亀山さん、よろしくお願いします。

亀山貴史県議（以下、県議） よろしくお願ひします。

知事 この番組は、政策を議論するというよりは、県議の人柄や趣味などをお聞きして、県民に身近に感じてもらうという企画です。知事は、記者会見やいろいろなところで発信する機会があります

が、地方自治における両輪の1つである県議会議員の皆さんのことを知らないという県民が意外と多いですね。

県議 そうですよ。プライベートなところまでは、なかなか。

知事 今日はリラックスしていただいて、いろいろとお話をできればと思っています。

🍵プロフィール

知事 まず、亀山県議のプロフィールをご紹介します。選挙区は桐生市、会派は自由民

主党で、当選回数2回。出身地は、群馬県桐生市。趣味は、ミニカー収集、ファッション（腕時計、革製品、スニーカー等）、ゴルフ、ドライブ、スポーツ観戦と、非常に多趣味ですね。

🍵生い立ち

知事 桐生市出身ということで、亀山県議のご実家は非常に名門で、政治一家みたいなところがあって、お父様も市長を長く務められていましたが、幼少期はどんな子どもだったのですか。

県議 今、知事にも触れていただいたように、私が生まれた当時は、祖父が議員をしていました。

私は色が白くて、小学校低学年くらいまでは、よく女の子に間違われるようなシャイな幼少期を過ごしました。それから、スポーツ少年団でサッカーを始めて、だんだんと外で遊ぶようになり、家の中でゲームとかやらずに、いつも暗くなるまで外で遊んでいるような子ども時代でした。

一つ、思い出に残っているのは、家の庭で野球をしていたときに、知事のお父様が黒塗りの車で家に来て、その時に私の置き忘れたプラスチックバットが車に踏まれちゃって（笑）。

知事 その節は、大変ご迷惑をおかけしました（笑）。

お聞きすると、活発で友達も多そうですね。

県議 友達も、半分以上は地元に残っていて、今でも付き合いのある友達が多いです。

知事 いいですね。県議として活躍する上でも、一番大きな財産ですよ。小学校、中学校時代は優等生だったのですか。

県議 いや、そうでもないですね。なかなか落ち着きのない子どもだったのかなあと。親にも昔話をされるのですが。

知事 小学校も桐生で、中学も高校もですか。

県議 中学・高校も桐生です。

知事 中学や高校はどうでしたか。

県議 サッカーばかりやっていました。

知事 スポーツマンなんですね。

県議 そうですね。議員になる前、40 歳まで県内のシニアリーグでサッカーをやっていた。本当にサッカーが大好きでした。私が高校に入学した年にJリーグがスタートして、成長と一緒に日本のサッカー界が盛り上がっていったという、そんな世代でしたね。

知事 なるほど。そんなに一生懸命サッカーやっていた、サッカー選手になろうとは思わなかったのですか。

県議 やっぱり実力というか、そういうところを考えると、上には上がいると感じましたね。私が中学時代によく対戦していたライバル校の1つ上の先輩に、もう亡くなってしまったのですが、日本代表でも活躍された松田直樹さんがいて。対戦をして、ちょっともう次元が違うなと感じたので、早々にJリーガーになる夢は諦めました。

知事 亀山さんは、いつもソフトな感じがするので、サッカーみたいな激しいスポーツで一生懸命汗を流していたというのは意外でした。

県議 私はゴールキーパーだったので、チームメイトに指示を出さないとなんですよ。下級生で試合に出ていても、先輩を呼び捨てで指示をしないといけませんでした。

知事 キーパーは基本的にゲームを組み立てるリーダーですもんね。

県議 はい。小さい頃はちょっとシャイだったのですが、サッカー

で大きな声を出しながら…。そういうところが、サッカーを通じて成長させてもらったと思います。

知事 大学時代はいかがでしたか。

県議 大学でも、サッカーサークルを立ち上げたり、スキー場でアルバイトをさせてもらったり。母がスキー好きで、子どもの頃からよく連れて行かれて、スキーがちょっとできたものですから、冬休みは泊まり込みでアルバイトをしていたような思い出があります。

知事 亀山県議は、スマートでカッコいい印象しかないですが、スポーツマンなんですね。サッカーもできるし、スキーも上手で。

県議 スキーはもう 20 年以上やってないですが、当時はリフト係をしていました。

趣味

知事 今ハマっていることとか、これが好きだとか、趣味のことも伺っていきたいと思うのですが、いかがでしょうか。

県議 さっきプロフィールにもあったように、ミニカー収集です。

ジェームズ・ボンドが乗っているアストン・マーティンや西部警察のスーパーマシンもあります。通常の何百円のものではなくて、トミカプレミアムというシリーズで、1台5千円くらいします。

知事 すごいですね！

県議 通常のトミカの10倍くらいですかね。大きさは通常のトミカと同じくらいです。

タイヤがホイールまで作りこ

まれていたり、ナンバープレートもしっかり書いてあったり。

知事 すごい。これは亀山県議のイメージに合う趣味でした。昔からミニカーというか、車自体が好きなのですね。

県議 そうですね。一番のきっかけは、親と一緒に見始めた西部警察のカーアクションですね。今は少なくなりましたが、カーアクションを群馬県でロケしてもらえれば嬉しいです。

知事 ファッションは、ジェームズ・ボンドのボンドスーツとかがお好きとか。

県議 色合いなどは気にすることはありますね。職業柄スーツにネクタイということが多いじゃないですか。毎日、基本的にスーツにネクタイという同じような服装をする中で、相手が話しやすい服装とか、そういう雰囲気づくりというのは、ファッションでできるのかなと思っています。地元の桐生はすごくおしゃれな先輩方が多くて。

高校まで桐生にいたのですが、当時は高い古着のジーパンが流行り出した頃で、古着屋さんに通ったりもしました。

ジェームズ・ボンドもそうですが、古いものを大切に、いいものを長く使おうと心掛けていますね。

知事 お洒落な人ってそうですね。今、一番気に入っているものはありますか。

県議 実は今日も着けているのですが、この腕時計は亀山家4代目で。ひいおじいさんのものをオ

ーバーホールしながら使っています。

知事 4代はすごい。メーカーは。

県議 IWC です。50 年以上前にひいおじいさんが買ったのだと思うのですが、そう考えると結構おしゃれなおじいさんだったのかなと。

知事 私のこのグランドセイコーも父親の形見で、何度も直して使っています。

県議 こういう機械式の時計とか、一生物って言われるように、長く使えるじゃないですか。

知事 さすが桐生の DNA ですね。スポーツでは、サッカーのほか

に何がお好きですか。

県議 今はゴルフですね。県議会

でも地元でも、チャンスがあれば

ゴルフに行きたいと思うのです

が、なかなか日程が合わなくて。

知事 亀山県議はまだ若いです

が、ゴルフは高齢の方もできるス

ポーツじゃないですか。無理なく

歩けて。だから、群馬県でもゴル

フと温泉は、観光資源として相当

可能性があると思います。

県議 ゴルフは年齢が違っても

同じ勝負ができるじゃないです

か。そういうところも魅力ですね。

知事 群馬県のゴルフの魅力も、

観光戦略の中でアピールしてい

かないとなので、また相談に乗っ

ていただければと思います。

好きなエンタメ

知事 群馬県はデジタル・クリエイティブ産業に力を入れ、エンタ

メの聖地を目指すということで、

好きなエンタメについて教えて

ください。

県議 好きな映画は『007』です。

当時のアイデアや大掛かりなセットがすごいですね。

知事 特に初期の頃は、CG がないからすごいですよね。

音楽はお好きですか。

県議 実は私の母は音楽の先生だったのですが、私自身はあまり音楽とは縁がなかったですね。

知事 あまりカラオケとかも行かないですか。十八番は何かありますか。

県議 歌えと言われたら SMAP の曲とかですね。

県議としてやりたいこと——

知事 県議としてこれだけはやりたいということがあれば、ぜひお聞きしたいです。

県議 いろいろあります。まず、

群馬県を日本一の県にしたいと

いう思いがあります。群馬に暮ら

すことが、住んでいる人にとって

一番豊かさを感じられる、本当に

群馬に住んでよかった、暮らして

よかったな、と思われるような。

群馬だから、桐生だから、ここが

突き抜けているっていうところ

を作れたらと思います。

どうしても、東京と比べたり、

県内でも、桐生と高崎を比べたり

すると、違うところがいいのか

なと思うところあるかもしれない

ですけど、やっぱり、桐生だか

ら、群馬だからっていうところを、

ぜひ何か作っていきたいと思い

ます。具体的なお話をさせていただくと、スポーツ関係にもいろ

ろ携わっているので 2029 年の湯

けむり国スポは何としても素晴らしい大会にしたいと思いますね。

知事 これはよく相談しながら、ぜひ力を合わせていきたいと思います。今お話のあった、桐生を突き抜けたところにしたいということについて、どの辺で突き抜けたらいいと思いますか。

県議 桐生の、すごく強みだと思うところは、桐生駅を中心とした街中に、学校、教育機関が集まっていることだと思うんですね。桐生高校も桐生女子高校と統合して偏差値や人気も高くなって、R高もできて、いろいろな選択肢がある、選べる学園都市なのかなと。

それに加えて実現できるのであれば、桐生は織物や刺繍といった繊維業が伝統産業としてありますが、そういう技術を、後世につなげていかなければならないと思っています。知事もよく身に着けていただいていた、松井ニット。あんなに素晴らしい、世界に発信できる地元の企業が、残念ながら廃業してしまうと。

織物もそうですし、刺繍でも、唯一無二というか、すごい人がいっぱいいらっしゃるんですね。そういう方を、県外・海外も含めて発信をしていきたいです。街の魅力もそうですが、地元だから気づかない、外から評価されて初めて気づくということもあると思うので。亀山家も、元々は繊維関係の仕事をしていたので、そういうところを応援していきたいと思います。

知事 桐生には本当にいろいろなポテンシャルがあると思うので、もちろん県としても注目しているし、応援していきたいと思っています。唯一無二の桐生ブランドみたいなものを、もう一回やってほしいですね。それを群馬県のキラーコンテンツとして、あちこちに宣伝できたら…。だから松井ニットのマフラーはもったいなかった。ニューヨークの現代美術館のショップで一番だったんですね。だから残念ですね。

群馬県の魅力 30 秒 PR

知事 最後に、群馬県の魅力を 30 秒で PR していただけますか。

県議 群馬県は、山があったり、川があったり、自然をすごく近く感じられるという魅力があると思います。そしておいしいものが食べられる、温泉もある。そんな中で私が勧めたいのが、すごく空が綺麗なところなのだなと。私は学生時代も含めて 20 年東京で生活してきましたから、群馬は空が一番素晴らしいなと思っています。

知事 ありがとうございます。今の話、本当にいいなと思ったのは、私も国会議員をやっていたとき、土日に戻ってくる以外、ほとんど東京じゃないですか。知事になって群馬県にいて一番いいなと思うのは、東京にトップセールスとかで行って、戻ってきて高崎駅で降りたときに空が広いこと。

県議 あと、群馬は星が近く感じられるのがすごくいいなと。東京で生活しているときも、群馬に帰

ってくるとやっぱりそれを感じました。こっちで高校まで過ごしていたときは当たり前でわからないのですが、東京に出て、また帰ってきたりすると、すごく感じる場所ですね。

知事 東京はもちろん、いろいろな最先端の物があったりして、魅力のあるところなんだけど。この年になってふるさとのよさがよくわかったのですが、空が広いというのは、確かにものすごい魅力ですね。

ということで、突き抜けるものを桐生に作るということであると、しっかり県議と知事と協力しながら、桐生を盛り上げていければと思います。若い人も商店街とかで元気に頑張っていますよね。先日も、桐生のマフラーを作っている若手が来てくれて、応援しているところです。そんな形で桐生を発信していければいいと思っています。本当に今日はどうもありがとうございました。

県議 ありがとうございます。

知事 本日は、亀山県議をお招きいたしました。直滑降ストリーム「県議と知事の紅茶懇談」第2回目はこれで終わりたいと思います。ありがとうございました。

県議 ありがとうございます。